

永井博先生退職記念号によせて

学長 坂 本 正

永井先生は、昭和33年熊本商科大学商学部商学科を卒業され、昭和36年同志社大学大学院経済学研究科修士課程修了後、京都短期大学非常勤講師を経て、昭和38年7月に熊本商科大学商学部講師として赴任され、約50年にわたり本学のために一心にご尽力いただきました。その間の歴史は、学園の発展と重なっております。昭和55年に熊本商科大学・熊本短期大学学生部長、昭和57年に教務部長、昭和61年に経済学部長、昭和63年に計算センター長、平成9年4月からは学校法人熊本学園理事など大学にとって重要な職務に就かれ、大学の発展、そして、大学運営に大きく貢献されました。また、平成20年3月、先生は本学教授として長年にわたり、教育学術上特に功績が顕著として「名誉教授」称号を授与されています。

先生は大変に研究熱心な方で、特にロシア語に堪能で、その分野でも貴重な研究業績をあげておられます。私も折に触れてお話を伺うたびに大いに触発されました。また、先生の得意技に手品の披露があります。先生のお人柄がよく示されていて楽しみでした。

私が特に感銘を受けたのは、熊本県の依頼で、新たな景気指標を作成するために先生とともに「熊本県新景気指標開発研究会」に参加した際の先生の実に誠実で精力的な研究姿勢でした。ほとんどお一人で仕上げられたようなものです。

また、本学理事としても長い間ご一緒させていただきました。その時の先生の真摯なお仕事ぶりからも多くを学ぶことができました。

素晴らしいお人柄で、本学の発展の歴史を牽引されてきましたが、私もその時期を共にできたことに感謝の気持ちで一杯です。今後とも変わらずお力添えを頂きますようお願いを申し上げます。またくれぐれも健康に留意されることをお祈りいたします。最後に先生のこれからの人生の日々に幸多きことを祈り、記念号の挨拶の言葉とします。